

まなびい あいち



TAKE FREE

ご自由にお持ちください

愛知県生涯学習推進センター情報誌

No.48
2015.4~6

【年4回発行】



特集

北名古屋市の六ツ師獅子舞 (P1.2) ～伝統を守り未来へつなぐ～

●地域づくり(P3.4)
まちを活性化する
～犬山市・田原市～

●まなびい探検隊(P5)
学生の地域活動紹介
中部大学
ボランティア・NPOセンター

●大学地域連携だより(P6)
大学の地域活動紹介
名古屋芸術大学 生涯学習センター
愛知学院大学 地域連携センター

●財団だより(P7)
愛知県野外教育センターへ行ってきました！
愛知県野外教育センター
平成26年度ボランティア実践活動支援事業
愛知県生涯学習推進センター



↓愛知県野外教育センターのハイキングコース



↑六ツ師獅子舞の発表会（北名古屋市立師勝東小学校）

●推進センターだより(P8)
平成26年度生涯学習地域連携講座（大学）

●情報提供機関紹介(P9)
ダブルダッチスクールクローバー

●講座・講習会、イベント情報(P10～14)

●おすすめ情報 知つ得（裏表紙）
第59回愛知県自作視聴覚
教材コンクール結果発表

↑六ツ師獅子舞の伝統文化出張講座の様子



↑ダブルダッチスクールクローバー

特集

伝統を守り未来へつなぐ



北名古屋市 六ツ師獅子舞保存会

県内の地域では、長い歴史の中で培われてきた民俗芸能（無形民俗文化財）を継続するために、様々な活動が行われています。

今回は、北名古屋市の「六ツ師獅子舞保存会」を取り上げ、地域や学校との関わりや保存会の活動を取材させていただきました。

むつし 六ツ師獅子舞とは…

六ツ師獅子舞は五穀豊穣を願う奉納舞で、嫁獅子とも言われています。番神様例祭の時、獅子頭をかぶった女形（嫁獅子）が神前で「祓え」の舞として行ったもので、今から160年ほど前の江戸時代末期（1852年頃）に始まったと伝えられています。戦前までは長栄寺境内に仮舞台を作り、旧暦の8月1日には農民の唯一の娯楽として、盛大に行われていました。戦争中は中止となり、戦後しばらく途絶えていましたが、住民の熱意と努力によって平成2年に復活し、平成9年に師勝町（現北名古屋市）の無形民俗文化財に指定されました。毎年10月体育の日に牟都志神社の秋の大祭で舞を奉納したり、市内の老人施設や児童館などで披露したりしています。

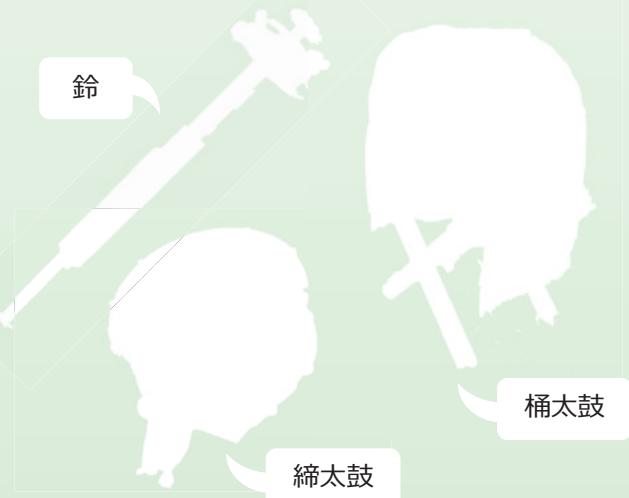
現在、「さがりは」「おぬさ」「幣の舞」「傘の舞」の四種類の舞と寄せ太鼓、笛の演奏があり、舞い手は黒の衣装に獅子頭をかぶり、初めは静かな舞ですが、動きのある舞へと続きます。手に持った幣や鈴を回すところや傘を使って舞うところが見せ場です。

保存会の活動

六ツ師獅子舞保存会の会員は、現在大人5名、子ども18名。保存会の練習は月2回程度で、土曜日の夕方に公民館で行われています。獅子舞は縁起物と言われ、公演が集中するときもあるそうです。

六ツ師獅子舞の活動は、会員全員の努力によるところが大きく、嫁獅子の幕（獅子頭の後ろについている布部分）や舞い手が持つ幣は、保存会の方々による手作りだとか。

「ゆくゆくは、舞の演奏も自分たちの笛や太鼓による生の演奏でやりたい。それが目標！」と、保存会役員の方が熱い言葉で締めくくられました。



おとよ獅子



嫁獅子と幣 (へい)

後継者の育成

少しでも多くの人たちに六ツ師獅子舞を知ってもらい、興味を持ってくれる人がどんどん増えることを願い、市内のイベントや学校には積極的に出かけ、獅子舞を披露します。

結成当時から参加するメンバーのおひとりは、「小学生の頃に練習に参加していた子どもたちが、またいつか六ツ師獅子舞のことを思い出し戻ってきてくれることを期待して、今後も保存活動に尽くしたい。」と、笑顔で語ってくれました。



愛知県教育委員会では、子どもたちが地域に伝わる民俗芸能を理解し、郷土を愛する気持ちを高めるために、民俗芸能団体と交流できる環境を整える事業として、「伝統文化出張講座」を実施しています。

平成26年度は、北名古屋市の六ツ師獅子舞保存会などが、「伝統文化出張講座」を実施しました。



六ツ師獅子舞の出張講座 ～北名古屋市立師勝東小学校～

北名古屋の六ツ師獅子舞の出張講座は、北名古屋市立師勝東小学校の3年生を対象に、3回にわたって行われました。

1回目 講話と鑑賞（小道具の説明、舞・傘・太鼓の体験）

2回目 芸能体験（グループに分かれての練習）

3回目 発表会

学校では出張講座の前に、社会科の「のこしたいもの、つたえたいもの」の授業で、事前学習を行い準備してきました。1回目の練習時間では、積極的に太鼓や傘の練習に参加するなど、子どもたちが講座を楽しみにしていた様子が感じられました。2回目は紙で手作りした獅子の面を使うなど工夫して講座に取り組み、子どもたちの発表会に向けた気持ちの高まりが伝わってきました。保存会の方の声も一段と力が入ります。初めはぎこちなかかった舞も、回を重ねるごとに上手くなり、形が出来上がっていきます。



太鼓の練習風景



講評を聞く子どもたち



傘の発表



太鼓の発表



六ツ師獅子舞の歴史の発表



舞の発表

さあいよいよ本番です！当日は練習の成果を十分に発揮し、練習の時よりも堂々としています。発表会の後、子どもたちにインタビューしてみました。「家でも枕を使って、太鼓の練習をしていたから、今日はとても上手にできた」「本番でお母さんをびっくりさせたかった。今日はとても上手にできたから、100点だと思う」という感想や、「保存会の方のおかげで、嫌いだった太鼓が好きになって嬉しい」など、保存会の方々に対する感謝の気持ちを伝える子もいました。「子どもたちは覚えるのが本当に早い！よくここまで頑張った。」と、保存会の方からも嬉しい言葉をいただきました。

六ツ師獅子舞の発表会に向けて、練習時間の確保や当日の衣装の準備など、先生方も裏方に徹して子どもたちを支えます。伝統芸能の継承には、あらためて学校や地域の理解、協力が欠かせないことを感じました。

六ツ師獅子舞保存会では会員を募集しております。詳しくは、伊神会長【0568-21-1774】へお問い合わせください。

羽黒地区コミュニティ推進協議会

自分の街は自分達で考えよう！

羽黒地区コミュニティ推進協議会は

羽黒地区を元気に、クリーンで明るい街にするために、環境・福祉・文化・イベント・安全などさまざまな活動に取り組んでいる団体です。

賑わいのある街をめざして

平成 9 年に羽黒地区の町内会長経験者が集まり、自分たちの街は自分たちで考え、賑わいのある街をつくろうと、「羽黒地区コミュニティ推進協議会」の前身である「羽黒のまちづくりを考える会」を発足させました。最初は、途絶えていた夏祭りを復活させようと、櫓を建てて吹き流しを設置し、盆踊りをしたり和太鼓の演奏をしたりしました。夏祭りはとても盛況でした。そこで次の年に、五条川の「さくらまつり」を行いました。トラックを使ってステージを作り、尺八や大正琴など、住民が一芸を行ったり、カラオケを行ったりしました。

その後、平成 11 年には、羽黒地区等コミュニティ推進協議会が正式に発足しました。「私達が積極的に取り組んだことで、役員の皆さんもついてきてくれました」と、推進協議会の立ち上げから中心となって活動している会長の横井耕市さんが、話してくださいました。

人材に恵まれ多様な活動を推進

平成 26 年からは、7 部会（環境部会・福祉部会・文化部会・イベント部会・安全部会・女性部会・健康推進部会）で各事業を実施しています。環境部会は、5 月 30 日のごみゼロの日に合わせて五条川・半ノ木川・新郷瀬川の掃除、年 4 回の五条川左岸の草刈りを行っています。福祉部会は、安全パトロールと介護実技講習会を担当しています。文化部会は、寺社・羽黒城址などの史跡や文化財の案内板を作成・設置したり、羽黒地区の史跡文化財を紹介する『羽黒今昔物語』を作成しました。

また、イベント部会、健康推進部会などの複数の部会では、「羽黒歴史探訪ウォーク」を行っています。イベント部会は、8 月に行われる「羽黒の夏祭り」を担当しています。手作りの 3 基の扇ねぷたと機関車トーマスは見ものです。平成 25 年には、手筒花火の打ち上げを行いました。「夏祭りに参加した人から『とても感動しました』と口々に言われると、励みになります」と横井さん。

安全部会は青パトによる安全パトロールや防災訓練・防犯啓蒙活動、女性部会は「すいとんと昔話の会」や「ふれあいクッキングと工作」、健康推進部会は中心となって羽黒小学校ふれあい運動会を開催しました。「どの部会も一生懸命取り組んでくれています。いろいろな分野の人材に恵まれたことが、何よりありがたいことです」と、会員の皆さんへ感謝してみました。

地域と学校を結ぶ

平成 23 年度、羽黒小学校の校舎が改築されたのを機会に、学校と地域をつなぐ取り組みも始まりました。卒業式に合わせて、校庭でペットボトルにろうそくを入れて絵や字を浮かび出す「明かりアート」を行い、卒業生や保護者の感動を呼んだそうです。平成 25 年度は校庭に水車を設置し、平成 26 年度には、過去に地域で発掘された古墳の石棺を入れる展示室を設置しました。そして、体育館の改修に合わせ、町内会長会やコミュニティ協議会等からなる小弓会が犬山市に要望し、地域住民が利活用できる「はぐろんルーム」が設置されました。

これまでの活動を振り返って、「会員の皆さんが、やってよかったと言っていただけるとうれしいです」と横井さん。「地域から、社会から、人から学ぼうをモットーに、羽黒地区の文化を大事にした活動や五条川の堤防を活用した体力づくり、健康づくりの活動に取り組んでいきたい」と、今後の抱負をおっしゃっていました。



【羽黒夏祭り】



【クリーンタウンゴミゼロ】



【羽黒歴史探訪ウォーク】



【古墳の石棺の展示室の設置】

愛知県の各地で活動されている「あいちの地域づくり活動団体」のみなさん。活動を通して地域づくりや地域の活性化に貢献し、人と出会い交流を広めていくことが、自身の生きがいにもつながっています。今回は犬山市と田原市に出かけ、地域で活躍する地域づくり活動団体のみなさんにお話を伺いました。

NPO 法人田原菜の花エコネットワーク

～美しい渥美半島をめざして～

菜の花エコネットワークの設立

田原市は農業、工業、水産業等が盛んな産業都市で、特に花き・露地野菜・畜産などを中心とする農業が盛んです。しかし、条件の良い農地は有効利用が進んでいるものの、条件の悪い農地は遊休農地化していました。雑木などが生い茂っている農地、道路の残土や碎石等が入っている農地などがありました。

平成 11 年度に、農業委員が 20 アールの荒れた農地を借り受けて石を拾い、草刈りを行い、早咲きの菜の花の種を蒔いて、菜の花畠に変えたことが、田原菜の花エコプロジェクト推進の始まりとなりました。平成 18 年度には農業委員、菜の花エコボランティアなどの発起人 10 名が会員を募り、NPO 法人田原菜の花エコネットワークを設立しました。「休耕地はもともと条件が悪く、湿地だったり水はけが悪かったりして、菜の花がすぐには育たなくて苦労しました」と、理事長の齊藤敏夫さんが当時を振り返って、話してくださいました。

活動の苦労と喜び

初年度に 30 名だった会員も、現在約 50 名になりました。主な活動は、①遊休農地の解消、②景観美化推進、③菜種栽培、菜種油製造・販売、④啓発活動です。遊休地農地の解消では、これまでに 53 か所、約 8 ヘクタールを菜の花で復元し、露地栽培を希望する新たな担い手に引き渡されたそうです。

景観美化推進活動は、遊休農地を菜の花畠にすることで、心和む美しい渥美半島の農村景観をつくることを目的に、渥美半島を東西に走る国道 42 号と 259 号に沿って観賞用菜の花を栽培しています。花の開花に合わせ、1 月から 3 月まで「菜の花まつり」が行われ、県外からもたくさんの観光客が訪れます。「菜の花の栽培は、天候に大きく左右されます。種を蒔いても、台風や大雨で流されてしまうこともあるし、上手く生育しないこともあります。でも、観光客に『冬でも菜の花がこんなにきれいに咲いていて、素晴らしいですね』と喜んでいただけるのが、何よりうれしいです」と齊藤さん。

菜種栽培は国道沿い以外の遊休農地を活用して行っています。収穫した菜種を業者に出して田原産 100% の菜種油「たはらっこ」を製造し、道の駅や産直センターなどで販売しています。啓発活動は小・中学校、幼稚園・保育園の環境学習に協力し、種まき体験・生育観察・収穫体験などを行っているそうです。

菜の花の咲き誇る渥美半島に

菜の花エコネットワークが取り組んでいる活動は多く、作業量もかなりあるそうです。それでも毎年やってこられたのは、ボランティアとして活動してくれる会員のおかげだと、齊藤さんは感謝してみました。現在、国道 42 号と 259 号には、国土交通省が展開する日本風景街道の一つとして「菜の花浪漫街道」が登録されています。「菜の花は、田原市の花です。『菜の花浪漫街道』の名にふさわしいように、市民の皆さんも一緒にになって、菜の花が咲き誇る美しい渥美半島になるのを願っています」と、夢を語ってくださいました。

NPO 法人田原菜の花エコネットワークは市と協働して遊休農地に菜の花を植え、美しい農村景観を作り出しています。



【菜の花畠の整備作業】



【菜の花の種まき作業】



【渥美半島菜の花まつり】



【児童による菜種選別体験】

【あいちの地域づくり活動団体情報コーナーのホームページ】

あいちの地域づくり URL <http://www.pref.aichi.jp/chiiki/dantaijyohou>

- 羽黒地区コミュニティ推進協議会（犬山市 HP）URL <http://www.city.inuyama.aichi.jp/community/chiiki/002.html>
- NPO 法人 田原菜の花エコネットワーク URL <http://www.taharananohanaeco.net>

まなびい 探検隊

地域の活動や自らの活動を学生さんがレポートし、生涯学習情報を発信する「まなびい探検隊」。今回は環境対策と災害対策に取り組む様子をご紹介します。

中部大学

私たち中部大学ボランティア・NPOセンターは、学校の組織の一部として学生自身が主体となって活動を行っています。「社会教育」「災害対策」「環境対策」「社会福祉」「国際理解」「地域貢献」の6つのプロジェクトから構成されており、登録学生は毎年300人を超え、企画の立案から実施運営、評価、改善にいたるまでを行っています。今年度で設立10周年を迎え、大学と共にさらなる飛躍を目指します。当センターは年間数多くの活動を行っていますが、今回は2つの活動を紹介させていただきます。

■■■■■ 親子田んぼ体験(食農体験) ■■■■■

環境対策プロジェクトリーダー 応用生物学部 応用生物化学科 中村仁哉

環境対策プロジェクトは「食農体験」、「自然保護」、「環境学習」の3つの分野に分かれ、多方面から環境問題にアプローチし、環境問題解決に向け様々な活動を行っています。2006年に始まったこの活動は、今年で9年目を迎えます。

田植え、稻刈り、収穫祭など年間を通じ、親子を招いて様々な活動をしています。

10月に行った稻刈り体験では、6月に植えた苗を刈り取りました。金色の稲穂に成長した苗を、カマを使って1束ずつ刈り取りました。また、サツマイモも自分の手で掘り収穫しました。11月に行った収穫祭では、みんなで収穫したお米とサツマイモを配布し、ワークショップを通して1年のまとめと収穫の喜びをみんなで分かち合いました。これらの活動を通して、子どもや親御さん、学生が三者一体となり普段経験できない異年齢間での交流も行うことができました。

これからもこの活動を通じて、様々な世代と交流しながら実際に農業を経験し、自然と触れ合うことで食の大切さや自然への興味を持ってもらいたいです。

■■■■■ 春日井市総合防災訓練 ■■■■■

災害対策プロジェクトリーダー 工学部 電気システム工学科 三宅克弥

この訓練は、春日井市主催で毎年行われており、私たちの参加も今年度で5年目を迎えました。市や防災機関、地域住民が総ぐるみで行う防災訓練では、地域の方々に対して防災意識の啓発を図るとともに、交流を深めることを目的として活動しています。

私たちは毎年ブースを設けて、来場者の方々に災害時に役立つクラフトを紹介しています。今年は、チラシを使ったコップ作りを体験してもらいました。他にも展示として、2011年から継続して行っている宮城県気仙沼市への被災地支援などの活動紹介を行い、情報発信をしました。

今回の活動では、子どもから高齢者まで多くの方々に、災害について関心を持ってもらいました。今後も、訓練に参加された方々により効果的に防災知識の定着をしてもらえるよう活動していきたいと思います。





大学が取り組んでいる、生涯学習や地域連携活動、地域貢献活動を紹介します。



名古屋芸術大学 NAGOYA UNIVERSITY OF ARTS

広報企画部 生涯学習センター



本学の広報企画部は地域連携の窓口となり、様々な市町村や企業と連携して受託研究、各種イベントの実施、地域の問題解決に取り組んでいます。北名古屋市、小牧市、常滑市、高山市、名古屋市文化振興事業団、名古屋空港ビルディング株式会社、豊橋市自然史博物館と連携しています。また、生涯学習センターでは、地域のみなさまに広く大学を開放し、芸術の学びの場を提供しています。

【高山市との連携事業】

学生が指導し、教員が脚本を書いた市民ミュージカルを開催。7年目に突入！



【生涯学習大学公開講座】

毎年秋に楽器、絵画、写真、吹きガラス、陶芸など様々な講座を開講しています。



【お問い合わせ】

名古屋芸術大学広報企画部
(生涯学習センター兼務)

TEL:0568-24-0359
FAX:0568-24-0369
E-mail
: kohokikaku@nua.ac.jp
名古屋芸術大学ホームページ
: <http://www.nua.ac.jp/>

愛知学院大学 地域連携センター

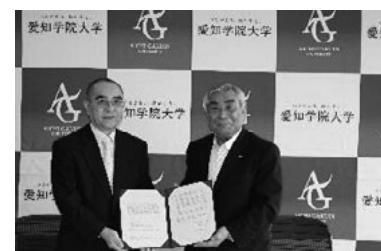
地域連携センターは、社会貢献の総合窓口として地域課題に積極的に関わり、学生に実践学習の場を提供するとともに、地域づくり・まちづくりを担う人材教育を目的に活動を行っております。



名城公園キャンパスの学園祭は、北区民祭と連動して多くの方がお越し下さいました。



日進市民と学生の協働ワークショップで、ウォーキングマップを作成しました。



名商連・愛商連との包括協定で地域商業の活性化を担います。

愛知学院大学 平成 27 年度公開講座

春季日進キャンパス公開講座 総合テーマ：「人の心とは」

5月 16 日～6月 20 日 毎週土曜日 10 : 00～12 : 00 (全 6 回)

春季名城公園キャンパス公開講座 総合テーマ：「現代社会を考える」

5月 21 日～6月 25 日 每週木曜日 18 : 00～20 : 00 (全 6 回)



<http://www.agu.ac.jp/>

【問い合わせ先】愛知学院大学 キャリア支援課 「公開講座」係

TEL : 0561-73-1111 <代表> FAX : 0561-73-9222 E-mail : koukai-k@dpc.agu.ac.jp

「大学地域連携だより」では、大学の地域連携に携わる情報提供機関の紹介をしていきたいと思います。現在、このコーナーで紹介する大学を募集しています。詳しくは、愛知県生涯学習推進センター「地域連携だより担当」までお問い合わせください。



爽快なハイキングコース（巴山・歌碑コース）

のキャンプファイヤー場や野外炊飯場、体育館、運動広場などがあります。4月には、センターの入り口にある満開の桜がお出迎えしてくれます。また秋になると、広場横のモミジが訪れる人の目を楽しませてくれるそうです。手軽にアウトドアを楽しみたい、自然を満喫したいという方、ぜひご利用してみてください。思わず深呼吸したくなるような環境の中で、ゆったりとした時間を過ごしてみませんか？



【山頂につながる白鬚神社入口】



【雨天でも使えるキャンプファイヤー場】



【職員の手で修繕された丸太橋】

お知らせ

家族で自然と遊ぼう！ 春の林間学校

【開催日】パート1：5月2日（土）～3日（日）

パート2：5月3日（日）～4日（月）

【募集定員】各36家族 120名※申込多数の場合は抽選

【参加料】大人5,300円 子ども4,600円

【申込受付】4月1日（水）～8日（水）

HP <http://homepage3.nifty.com/yagaicenter>

愛知県生涯学習推進センター

平成26年度は、安城市と津島市のボランティア2団体が以下の実践活動を行いましたので、ご紹介します。

平成26年度ボランティア実践活動支援事業

「主婦の目線で減災を考える」

安城防災ネット

「主婦の目線で減災を考える」をテーマに、中年層の主婦向けの4回講座と中学生以下の子どもを持つ主婦向けの2回講座を実施しました。講座内容は、公助・共助・自助の共通講演や応急手当法、ポリ袋を使った非常食作りなどの実技のほか、名古屋大学減災館の見学・講義を体験していただきました。南海トラフ巨大地震の発生が危惧される中、無関心な主婦が多いのですが、この講座を通して防災・減災に関心をもってもらうことができました。また、行政や町内会とともに本事業を展開することによって、地域の連携力を高める一助にも繋がったと感じています。

これからは、安城市消費生活学校など他団体と連携して、「主婦の目線で減災を考える」をテーマに段階的に学んでもらう講座を企画し、主婦が防災・減災について学ぶ機会を多く作りたいと考えています。また、地域で主婦仲間に「○○地域減災クラブ」などのクラブを作ってもらい、楽しく学んでしっかり備えるボランティア活動に結びつけていきたいと思います。



「祖先からの遺産を守り次代につなげたい&環境美化活動」

津島市女性の会

津島市には、ユネスコ無形文化遺産登録を目指す車樂舟行事や尾張津島天王祭、尾張津島秋祭りといった文化遺産が数多くあります。これらに関心の低い若者世代と活動を共にすることで、新しい意見を取り入れながら、この遺産を守り続け、確実に次代に継承していくことを目指しました。

私たちは市内の高校生とともに、郷土の歴史文化を伝える観光交流センターや国の重要文化財の堀田家等を見学し、センターから津島神社まで徒歩で移動しながら、一緒に美化活動を実施しました。また、秋祭りのPR活動として、市内の大型スーパー内のイベント広場で、市と協働でちらしと祭りの啓発用ポケットティッシュを配りました。そして秋祭りの後には、津島駅から津島神社までの清掃活動も行いました。高校生に記入してもらったアンケートでは、「観光交流センターや堀田家の見学は全員初めてで、「津島市に興味を持った」「祭りに参加したい」との感想が聞かれました。

私たち女性の会は、郷土の文化遺産見守り活動と環境美化活動に、より一層の地域への熱い思いとおもてなしの心をもって取り組みました。今後も、行政と連携した取り組みを推進し、地域一帯が盛り上がるような活動を目指します。



平成 26 年度 生涯学習地域連携講座（大学）

生涯学習地域連携講座は、県民の多様化・高度化する学習ニーズに応えるため、県立学校、大学・短期大学と市町村の連携を促進させ、より技術的・専門的な学習機会を県民に提供することにより、本県の生涯学習の一層の促進を図ることを目的に、県立学校 6 校、大学 4 校で実施しました。

今年度の大学と市町村の連携で開催された 4 講座について、ご紹介します。

高浜市 ⇄ 名古屋市立大学

「『聞き書き』をつうじて地域の宝をさがしてみよう」

高浜市では「タカハマ！まるごと宝箱」といつて、市の歴史、伝統、文化、自然、民話など個性

豊かな街の魅力を掘り起し、将来へ語り継ぐ事業を行っています。高浜市が進めている事業と関連させて、名古屋市立大学の佐野直子氏を講



師に迎えて、講座を開催しました。

講座では、島根県隠岐郡海士町を舞台にした、大学生による「聞き書き」の取り組みが紹介されました。受講者からは、「聞き書き」は昔の物を残す方法として有効である、高浜市で進めている「まるごと宝箱」に役立つなどの感想が聞かれました。

扶桑町 ⇄ 星城大学

「尾張の古墳を学ぼう～志段味古墳群～」

名古屋市守山区の志段味古墳群には、尾張戸神社古墳や白鳥塚古墳のような前期古墳、志段味大塚古墳などの中期古墳、東谷山白鳥古墳に代表される後期古墳というように、前・中・後期にわたる古墳が残っています。星城大学の松原隆治氏をお迎えして、志段味古墳群を中心に尾張の古墳について学ぶ講座を開催しました。

講座では、モンゴルでの発掘の体験談についても聞くことができました。受講者からは、尾張の古墳について興味深く聞くことができた、分かりやすく楽しい講座だったなどの感想が聞かれ、とても好評でした。



江南市 ⇄ 名古屋経営短期大学

「絵本で子育て楽しんでみませんか」

江南市では、乳幼児への絵本の読み聞かせ事を積極的に行ってています。より専門的な知識を持たれた方から読み聞かせの大切さを学ぶため、名古

屋経営短期大学の清水美智子氏に講師をお願いして、講座を開催しました。

講座では、乳幼児への優しい言葉掛けの一つの手段と



して絵本が有効であること、絵本には子育てのヒントがたくさん隠れていることなどについて、教えていただきました。受講者からは、いろいろな絵本を紹介してもらいためになつた、紹介していただいた絵本をさっそく読んであげたい、絵本の奥深さを感じたなどの感想が寄せられました。

飛島村 ⇄ 名城大学

「ノルディックウォーキングで颯爽と歩こう」

ノルディックウォーキングは、専用のポール（ストック）を持って行うウォーキングで、健康増進運動として注目され、ヨーロッパを中心に世界中で楽しめています。名城大学の富岡徹氏に講師をお願いして、講座を開催しました。

講座では、「ノルディックウォーキングの歩き方」「ポールの種類と選び方」などについて説明をしていただいた後、屋外でウォーキングをしました。受講者からは、日頃のウォーキングに役立つ、今まで自己流で歩いていたけれど基礎が学べたなど、有意義であったという声が多く聞かれました。



平成 27 年度も県立学校 6 講座、大学等 4 講座の開催を予定しています。開催市町村は未定です。決定次第「学びネットあいち」に掲載しますので、ぜひ HP をご覧ください。
学びネットあいち <http://www.manabi.pref.aichi.jp/>

情報提供機関紹介

Double Dutch School Clover

ダブルダッチスクールクローバー



誰でもできる「ダブルダッヂ」とは・・・

2本のロープを使って跳ぶなわとびです。3人以上で行ないますが、向かい合った2人の回し手が、両手に持ったロープを半周ずらして内側に回す中を、飛び手が色々な技を交えて跳ぶというものです。

誰でも手軽にできて、集中力、持久力、リズム感、創造力、バランス、そしてチームワークが自然に身につく楽しいスポーツです。

→ダブルダッヂの動き

今回は、名古屋と多治見で主に活動している“ダブルダッヂスクールクローバー”的活動を取材させていただきました。ダブルダッヂスクールクローバーは、愛知県ダブルダッヂ協会の代表として、また、日本ロープスキッピング連盟愛知県支部としても活動されており、小学生から大人を対象にダブルダッヂの体験や縄跳び教室を開催しています。

ダブルダッヂスクールクローバーの活動

2本のロープを使用する縄跳び「ダブルダッヂ」の講習会やパフォーマンスをしています。

学校行事を始め子ども会、生涯学習センター、各地域のスポーツセンター等で、ダブルダッヂや縄跳びの講習会されています。



ダブルダッヂ・縄跳び好きのコラボレーション

代表の岩原さんは、平日はサラリーマンとして働き、それ以外の時間に子ども会や地域の生涯学習センターへ出向きパフォーマンスをして、ダブルダッヂの普及に努めいらっしゃいます。

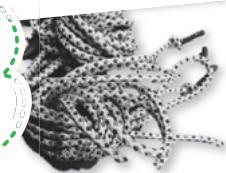


ダブルダッヂを
体験した子どもたちの声

ダブルダッヂは楽しい！

1人は簡単！2つのロープが重なる時に飛ぶのは、とってもむずかしい！

もっとチャレンジ
したい！



↑ダブルダッヂ
ロープ

※ロープスキッピング・・・1996年に国際ロープスキッピング連盟が創設され、スポーツとしての縄跳びを普及・発展させるために、ロープスキッピングという名称とルールを定めています。

また、この日の運営スタッフについて伺うと、「今日は、ダブルダッヂ好き、縄跳び好きが集まって、イベントを盛り上げ、助けてもらっています。ここに集まっているスタッフも普段は仕事をしていたり、学校に通っていたりしています。」とのこと。東海地方ではまだ指導者も団体も少ないのでイベントを開催する際はダブルダッヂ・縄跳び好きの仲間が集まってコラボしています。

現在、知名度が高いとはいえないダブルダッヂですが、地域の小学校や生涯学習センター等から確実に広がってきています。ロープがあれば子どもから大人まで誰でもでき、すぐに始められます。是非、一度体験してみてください。

【スクール情報】※詳しくはホームページをご覧ください。

会場：名東スポーツセンター、大森の里（不定期）
多治見市坂上児童館（毎週木曜日）

【問合せ先】

ダブルダッヂスクールクローバー 担当：岩原
TEL 090-5601-8701 mail : info@clover328.com
HP : <http://clover328.com>



1月24日のイベント【楽しもう！なわとび】の集合写真

申申込方法 **対**対象 **定**定員 **料**受講料、入場料、参加費 **問**問合せ番号 **内**内容 **休**休館日 **場**場所
HPホームページあり

名称・開催日時・内容・会場	対象・定員・料金	情報提供機関・問合せ・申込先
◆講座・講習会		
健康ゅったりベリーダンス 子ども体験みんなで遊ぼう！(託児)併設 4/15(水)、4/22(水)、5/13(水)、5/20(水)、 5/27(水)、6/3(水)、6/10(水)、6/17(水)、 6/24(水) (全9回) 13:00~14:00 内 ベリーダンスを取り入れ、ゅったりとした体操をすることにより、肩こりの解消や体力をつけ、健康な体をつくります。	対 一般 定 30名 料 7,200円	愛知県体育館 HP 名古屋市中区二の丸 問 052-971-2516 申 3/13(金)9:00~電話で申込。(定員になり次第締切)
料理など家事初心者のための生活講習初級編～気持ちよく暮らすために～ 4/11(土)～ 10:00～14:30(原則第2・第4土曜日を中心に、全16回の連続講座) 内 衣食住、経済、生活工芸などの実習をしながら学ぶ生活総合講座です。	対 学生、一般 定 30名 料 40,000円	名古屋友の家 HP 名古屋市昭和区 問 052-831-7411 申 4/10(金)までに電話、FAX、メールで申込。
体験教養講座 自然の中で英語に親しもう 5/9(土)・16(土)・23(土) 14:00～15:30 内 初步の英語に親しみながら、セレトナの自然を体感します。	定 20名(小学生以下は保護者同伴、3回とも参加できる方、初心者向け) 料 無料	大府市自然体験学習施設ニツ池セレトナ HP 大府市横根町 問 0562-44-4531 申 電話、または直接来館
子供向け科学体験実験講座 6月の週末1日開催(実施日時及び詳細は、確定次第、名古屋工業大学公式ホームページにて公表) 内 宇宙航空研究開発機構(JAXA)との共催により、科学体験実験を行います。 場 名古屋工業大学	対 小学生 定 50名(予定) 料 無料	名古屋工業大学 HP 名古屋市昭和区 問 052-735-5066 申 開催日5日前までにメールで申込。
講座① 春にまつわるエトセトラ！江戸っ子たちは春が好き？ 4/23(木)13:30～15:00 内 春といえば、筍！鰯！花見！！いつの時代も生命が芽吹く春は、活気あふれる季節。この講座では、春といえば…をテーマに、江戸の食文化や風習を紹介していきます。	料 無料※入館料別途必要	古川美術館 HP 名古屋市千種区 問 052-763-1991 申 ～4/22(水)電話で申込。
認知症サポーター養成講座 ①5/19(火)、②7/21(火)10:40～12:10 内 ①・②同一の内容です。 内 認知症についての正しい知識を習得し、自分のできる範囲で認知症の人や家族を応援する認知症サポーターを目指します。	対 一般 定 20名(定員になり次第締切) 料 無料	愛知文教女子短期大学 HP 稲沢市稻葉 問 0587-32-5169 申 4/13(月)10:00～電話、FAX、メールで申込。

名称・開催日時・内容・会場	対象・定員・料金	情報提供機関・問合せ・申込先
科学教室「水晶をさがそう！」 4/4(土)14:00～15:00 内 美しい鉱物は地球のたからもの。石を割つて、キラキラかがやく水晶を探そう！	対 小学校高学年以上(3年生以下は保護者同伴) 定 20名(開催45分前から整理券を配布し、定員になり次第締切) 料 100円	蒲郡市生命の海科学館 HP 蒲郡市港町 問 0533-66-1717
カメ博士とため池観察 6/14(日)9:30～11:30 内 カメ博士と水辺の生物多様性を考えましょう。	対 一般 定 20名(先着順) 料 100円	豊田市自然観察の森 HP 豊田市東山町 問 0565-88-1310 申 6/4(木)～6/13(土)電話、または直接申込。
着てみよう！着せてみよう！十二単～十二単で歴史散歩～ 5/11(月)～7/6(月)(全6回) 13:20～14:50 ※詳細はHP等でご確認ください。 内 実際に十二単を着付けたり、着付けられたりと、衣紋を楽しく体感しながら、和作法も学んでいきます。	対 一般 定 16名(先着順) 料 9,800円	梶山学園大学エクステンションセンター HP 名古屋市千種区 問 052-781-1239 申 ～4/21(火)電話、または窓口で申込。
みどりの教室「キッチンハーブとスパイスたち」 6/3(水) 13:30～15:30 内 キッチンハーブの育て方、利用法を学びます。講師は、ハーブ・薬草ガーデン愛知代表 野垣 敬氏	定 20名(定員になり次第締切) 料 1,000円(材料費)	愛知県緑化センター HP 豊田市西山中町 問 0565-76-2109 申 5/3(日)9:00～電話、ホームページ「申込フォーム」で申込。(先着順)
◆展覧会・展示会		
道風記念館蔵品展 書の魅力 ～4/19(日) 9:00～16:30 内 様々な作者、様々な書体・様式の近現代書作品を展示、多様な書の魅力をご紹介します。	料 一般 100円、高大生 50円、中学生以下無料	道風記念館 HP 春日井市松河戸 0568-82-6110 休 月曜日(祝日の場合は、翌平日)
いきものたちの絵本劇場 ～4/12(日)9:00～17:00 ※入館は16:30まで 内 絵本には、魅力的ないきものが登場します。動物や虫、何だか分からぬへんてこなものなど、いきものが語る絵本の世界を原画で紹介します。	料 無料	刈谷市美術館 HP 刈谷市住吉町 0566-23-1636 休 月曜日(祝日の場合は、翌平日)
木工三人衆「思いの竹、木まま展」 4/4(土)～4/16(木)9:00～19:00 内 自然の素材を活かした手作りの作品をお楽しみください。繊細な印象のチョウなど、身近な昆虫はお子さんも楽しめます♪	料 無料	蒲郡市立図書館 HP 蒲郡市宮成町 0533-69-3706 休 月曜日

名称・開催日時・内容・会場	対象・定員・料金	情報提供機関・問合せ・申込先
埋蔵文化財新出土品展「やとみ新発見展！」 4/4(土)～4/19(日)9:00～16:00 内 桜の咲く頃に、昨年度実施した遺跡の発掘調査成果について展示解説をします。国の重要文化財に指定された朝日遺跡の遺物も展示されます。 場 愛知県埋蔵文化財調査センター1F・2F	料 無料	(公財)愛知県教育・スポーツ振興財団 愛知県埋蔵文化財センター HP 弥富市前ヶ須町 0567-67-4163 休 4/11(土)・12(日)は休館日
企画展『名誉市民 本多静雄コレクションⅣ』 ～5/24(日)9:00～17:00 ※ 入館は16:30まで 内 名誉市民の実業家で、日本有数の古陶磁研究家として知られる故本多静雄氏が収集した民芸・古陶磁などや氏の業績を紹介するシリーズの4回目です。	料 無料	豊田市民芸館 陶芸資料館 HP 豊田市平戸橋町 0565-45-4039 休 月曜日(祝日の場合は開館)
“みたい！日本画”所蔵企画 日本名画展－近代から現代まで ～5/6(水)10:00～17:00 ※ 入館は16:30まで 内 近代を代表する横山大観、上村松園や現代に活躍する田淵俊夫などの日本画37人による名作の数々をお楽しみください。	料 一般 900円、 高大生 600円、 小中生 300円	メナード美術館 HP 小牧市小牧 0568-75-5787 休 月曜日(祝日の場合は、翌平日)
エコール・ド・パリ～自由を謳歌する若きエトランジェたち～ 3/28(土)～6/7(日) 9:30～17:00 内 エコール・ド・パリの作家の作品を中心に、エコール・ド・パリに影響を受けた日本人作家の作品も、あわせてご覧いたします。	料 無料	鞍ヶ池アートサロン (トヨタ鞍ヶ池記念館内) HP 豊田市池田町 0565-88-8811 休 月曜日(祝日の場合は、翌平日)
花と緑の日本画～草木の息吹に魅せられて～ 4/1(水)～5/24(日)10:00～17:00 ※ 入館は16:30まで 内 佐藤美術館所蔵の「花と緑」をテーマに描かれた日本画をご紹介します。四季の織りなす自然の美しさや草木の輝きをお楽しみください。	料 一般 1000円、 大学生 700円、 中高生 500円	名都美術館 HP 長久手市杣ヶ池 0561-62-8884 休 月曜日(祝日の場合は、翌平日)
所蔵日本画展 院展の画家たち－近代日本画の開拓と創造－ 4/4(土)～7/5(日)10:00～16:00 内 明治から現代にいたる伝統と革新を模索し、日本画壇をけん引した院展の画家たちによる当館所蔵の作品をご覧ください。	料 一般 500円、 中高大学生 300円	桑山美術館 HP 名古屋市昭和区 052-763-5188 休 月曜日(祝日の場合は、翌平日)
第19回 桜ヶ丘ミュージアム美術展 6/19(金)～6/28(日) 9:00～17:00 内 郷土ゆかりの作家による美術展です。絵画・彫刻、写真、書道、陶芸の部門があります。	料 無料	豊川市桜ヶ丘ミュージアム HP 豊川市桜ヶ丘町 0533-85-3775 休 月曜日(祝日の場合は、翌平日)

名称・開催日時・内容・会場	対象・定員・料金	情報提供機関・問合せ・申込先
◆遊び・体験		
探鳥会 ①4/19(日)②5/17(日)③6/21(日) 10:00～12:00 内 野鳥園の保護地内で、日本野鳥の会愛知県支部の案内人と一緒に野鳥観察をします。約2kmのコースで約2時間となります。	対 一般 料 無料	愛知県弥富野鳥園 HP 弥富市上野町 問 0567-68-2338 申 直接申込
S L 写生大会 5/5(火)(雨天時の場合は5/6(水)) 内 敷地内のS L (蒸気機関車) D51201を描きます。お好きな画材や道具を持ってきて、ご参加ください。画用紙は、当日受付でお渡しします。	料 無料	蒲郡市博物館 HP 蒲郡市栄町 問 0533-68-1881
名古屋海洋博物館クイズラリー 5/2(土)～5/6(水・休)9:00～17:00 内 クイズの正解者には、素敵な景品をプレゼントします。(数に限りがございます。先着順) 場 名古屋海洋博物館	料 無料(別途入館料必要)	(公財)名古屋みなと振興財団 名古屋海洋博物館・南極観測船ふじ HP 名古屋市港区 問 052-652-1111
県民の森「こどもの日 森のクイズラリー」 5/5(火・祝)10:30～14:00 内 森の中を見ながら散策して、各ポイントにある問題を解きながらコースを回るクイズラリーです。 ※中学生以下の方には、参加賞があります。	定 20名 料 無料	愛知県民の森 HP 新城市門谷 問 0536-32-1262 申 当日受付(予約不要)
森林公園「森でフィットネス」 4/1(水)・5/6(水・休)・6/3(水)10:00～12:00 内 ヨガ・ストレッチ・ウォーキングなど ※持ち物・敷物(レジャーシート) ※当日、植物園内展示館前集合(予約不要)	料 無料(植物園入園料大人1人210円必要)	愛知県森林公園 HP 尾張旭市大字新居 問 0561-53-1551
見つけよう旭高原の春 5/3(日・祝)～5/4(月・祝)1泊2日 内 親子で一緒に春のお菓子づくり、キャンプファイヤー、和紙を使ったクラフトを楽しみます。	対 小学生以上の子どもとその家族 定 150名(応募者多数の場合は抽選) 料 大人5,600円 中学生以下4,900円	愛知県旭高原少年自然の家 HP 豊田市小滝野町 問 0565-68-3200 申 4/1(水)～4/10(金)はがき、FAX、メールなどで申込。
お話友の会フェスティバル 5/10(日)14:00～15:00 内 大型紙芝居やパネルシアターなどと盛りだくさん。ご家族おそろいでお越しください。	料 無料	東海市立中央図書館 HP 東海市中央町 問 052-601-5335

名称・開催日時・内容・会場	対象・定員・料金	情報提供機関・問合せ・申込先
レッツ地引き網 6/13(土)～6/14(日)1泊2日 内地引き網体験、魚をさばいて野外炊飯、南知多ビーチランドで海洋生物の学習	対 小学生以上の子どもとその家族 定 36家族 144名 料 大人 5,500円 中学生以下 4,400円	愛知県美浜少年自然の家 HP 知多郡美浜町 問 0569-88-5577 申 4/29(水)～5/13(水)はがき、FAX、メールで申込。※詳しくは、電話でお問い合わせください。
レディースピギナーテニス大会 5/12(火)9:30～ ※予備日 5/19(火) 内女性を対象に、初心者・初級者（ダブルス）が気軽に参加できるテニス大会です。	料 1組（2名）3,000円（大会当日、会場でお支払いください）	愛知県一宮総合運動場 HP 一宮市千秋町 問 0586-77-0500 申 4/2(木)～5/12(火)所定の申込書に必要事項をご記入のうえ、運動場窓口、又はFAXで申込。
DAYキャンプ 家族でワインナーをつくろう パート1：6/20(土)、パート2：6/21(日) はじめの会 10:00～ 解散 16:00 内午前中は家族でワインナーを手作りし、昼食に。午後はクラフトで思い出づくり！！	対 3歳以上の子どもとその家族 定 各期 70名（20家族程度） 料 1人 1,500円	愛知県野外教育センター HP 岡崎市千万町町 問 0564-83-2221 申 5/8(金)～5/22(金)郵送、FAX、インターネットで申込。
体験講座 鎧の試着会 5/5(火・祝) 10:00～15:00(先着順) 内鎧のレプリカを試着して、金屏風の前で写真撮影ができます。 場同館エンストラ NSホール	料 無料	安城市歴史博物館 HP 問 0566-77-6655
癒しのセレトナ・夜間特別開放 ホタル観賞会① 6/27(土)20:00～20:45 ※予定が変更する場合があります。詳細は、HP等でご確認ください。 内セレトナ館内に蚊帳を吊ってホタルを放し、幻想的なホタルの光を鑑賞します。	対 一般（小学生以下は保護者同伴） 料 無料	大府市自然体験学習施設ニツ池セレトナ HP 大府市横根町 問 0562-44-4531
愛知こどもの国 「ゴールデンあそびフェス」 5/2(土)～6(水・休)10:00～16:00 内手形スタンプで大きな木をつくろう！、各種あそびブース、みどりんとのふれあい(記念撮影会)、散策スタンプラリー、地元物産市(キッチンカー)など、盛りだくさん。 場中央広場、ゆうひか丘「ゆうひ棟」	料 無料(地元物産市は実費)	愛知こどもの国 HP 西尾市東幡豆町 問 0563-62-4151

〈お知らせ〉 学びネットあいち情報提供機関募集

愛知県生涯学習情報システム
学びネットあいち

情報提供機関になると、「学びネットあいち」をとおして、自機関の講座やイベントの学習情報発信が利用できます。
詳しくは、「学びネットあいち」の〔情報提供機関募集中！〕のページをご覧ください。

学びネットあいち <http://www.manabi.pref.aichi.jp/>





第59回 愛知県自作視聴覚教材コンクール 審査結果



平成26年度 第59回愛知県自作視聴覚教材コンクール入選作品を「学びネットあいち」の「学べるWeb教材」に登録しました。なお、歴代の入選作品（最優秀賞・優秀賞）もご覧いただけます。

生涯学習部門（ビデオ教材）



岡崎おもちゃ病院

おかざき映像教材研究会 C班
岡崎市視聴覚ライブラリー

岡崎おもちゃの病院で、ボランティアとして活動されている方々のやりがいが伝わってくる作品です。おもちゃの修理を依頼しに訪れる親子とボランティアとの心温まるふれあいが、映像化されています。



絶滅危惧種「オニバスの栽培」

加賀 通義
(豊明ビデオクラブ)

絶滅危惧種となったオニバスの保護活動について紹介しています。種子から生育した苗を育て、大きなオニバスの葉として成長し、種を回収するまでの長期間にわたる取材を行った作品です。

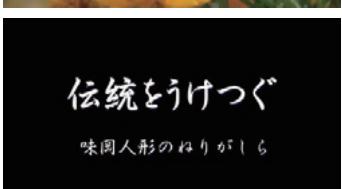
岡崎南公園の野鳥
岡崎城下二十七曲りを歩く小塚 久美子
鷹羽 功ツマグロヒヨウモン
～南のチョウのなぞにせまる～

大府市視聴覚教育研究会

環境学習の導入として、ツマグロヒヨウモンと地球温暖化の関係について制作されています。映像が鮮明で、クローズアップもとても美しく撮影されています。

伝統をうけつぐ
～味岡人形のねりがしら～おかざき映像教材研究会 B班
岡崎市視聴覚ライブラリー

地域に残る伝統工芸「練頭人形の職人」に焦点を当て、仕事の内容や工程を分かりやすく伝えています。伝統を受け継ぎつつ、また新たな挑戦を行う職人の心意気が伝わってきます。

おかざきの狛犬づくり
～手彫りにこめた思い～おかざき映像教材研究会 A班
岡崎市視聴覚ライブラリー

神社にある狛犬を制作する職人を通して、岡崎の伝統産業である石工の歴史や現状をよく伝えています。電動工具を使った外国産の安い狛犬に対し、職人の手による温かみのある狛犬との違いを見て、何百年と受け継がれてきた伝統のよさを学ぶことできる作品です。

岡崎の花こう岩
～その特徴にせまる～おかざき映像教材研究会 D班
岡崎市視聴覚ライブラリー

岡崎の地質から、太古の地殻変動を感じとることができる作品です。岩石を顕微鏡で撮影した映像が多く使われており、岩石の構成について科学的に分かりやすく説明されています。

明日を見つめて～打敷職人・百武弓弦さんの挑戦～
レスキュー隊員 前田さんの仕事に迫る
人生はチャレンジだ～安城梨農家の挑戦～海部地区小中学校視聴覚ライブラリー 津島ブロック観察チーム
安城市視聴覚センター 制作部
安城市教育委員会指定研究 メディア教材制作研究 ビデオ教材班郷土に残る古墳
～岡崎市の古墳～おかざき映像教材研究会 E班
岡崎市視聴覚ライブラリー

地域に残る古墳を題材として取り上げています。リンクや資料が充実しており、調べ学習の教材として使用できます。また、普段は入れない古墳内部の写真があり、とても価値のある作品となっています。



おかざき音事典

おかざき映像教材研究会 F班
岡崎市視聴覚ライブラリー

音を視覚的に分かるようにオシロスコープを用い、音を波形で見せるなどの工夫が見られます。音源として岡崎の様々な地域素材を豊富に収集し、分類別に整理してあるので、教材として役立つ作品となっています。

あま市の戦国武将について知ろう
タブレット教材「化石ってなに?」海部地区小中学校視聴覚ライブラリー 東ブロック甚目寺Aチーム
岡崎市立竜南中学校 武田 泰実

編集・発行／公益財団法人愛知県教育・スポーツ振興財団 愛知県生涯学習推進センター
住所：〒460-0001 名古屋市中区三の丸三丁目2番1号 (愛知県東大手庁舎2階)
TEL：052-961-5333 FAX：052-961-0232 E-mail：info@manabi.pref.aichi.jp

TAKE FREE
ご自由にお持ちください

No.48 まなびじゅうじ